

令和6年度

事業報告書

社会福祉法人

恵庭市社会福祉協議会

1. はじめに

社協活動に甚大な影響を及ぼした新型コロナウイルス感染症の5類移行から2年が経過し、地域での支え合い活動は、ほぼ平常通り行われています。しかし、コロナ禍により一度停滞した社会状況から職を失うなど生活が困窮した方も多数おり、引き続き支えを必要な状況は続いています。本会は、令和6年度より恵庭市の委託を受け、生活困窮者自立支援制度の就労準備支援事業、家計相談支援事業の2つの事業を新たに実施し、生活困窮者への支援を強化しました。

また、本会は地域福祉を推進する中核的な団体として、「誰もが安心して暮らせる、ふれあい・ささえあい・福祉のまちづくり」を基本理念として、令和3年度を初年度とする第6期地域福祉実践計画を策定し、具体的な実現に向けて5つの基本目標を掲げ、事業活動を推進しました。

国が目指す地域共生社会の実現にむけた地域福祉活動における連携の強化としては、本会が恵庭市より委託を受け設置した、第1層生活支援コーディネーターを中心に、地域住民の生活課題等を共有し、解決を一緒に考える「ふれあいミーティング」を各地域包括支援センター圏域で開催しました。

相談件数が増大している成年後見支援センターの推進及び後見実施体制の充実においては、新たに受任調整会議を開催するなど、権利擁護支援における恵庭市全体の中核的な機関として本格始動いたしました。

今後も引き続き、地域の皆様をはじめ、社会福祉施設、民生委員・児童委員、ボランティア、行政等関係機関の皆様のご支援ご協力をお願いし、恵庭市の地域福祉の更なる充実を進めて参ります。

2. 懸案・重点施策について

(1) 第6期地域福祉実践計画の推進

地域福祉計画は、「わがまちの社協がどのような福祉のまちづくりをめざしているか」を地域住民の皆様に明らかにするものであり、恵庭市の地域福祉を総合的かつ計画的に推進するための基本計画である「恵庭市地域福祉計画」と連携し策定しています。令和6年度は第6期地域福祉実践計画の4年目であり、それぞれの事業項目についての確な進行管理を行うとともに、新たな課題や見直し事項の確認等、本会を取り巻く諸課題の変改に応じ、適宜対応に努めました。

(2) 地域福祉活動における連携の強化

国が目指す「地域共生社会」の実現にむけ、本会においても恵庭市から委託を受け設置した「第1層生活支援コーディネーター」を中心に、市内各地域包括支援センターに設置する「第2層生活支援コーディネーター」と連携し、持続可能なふれあいサロンの運営支援、小地域ネットワーク活動で展開されている見守り活動等からの地域課題の抽出、担い手となるボランティア活動者の養成など、各種地域福祉活動における連携の強化を行っています。令和6年度は地域住民の生活課題等を共有し解決を一緒に考える「ふれあいミーティング」を各地域包括支援センター圏域で開催したほか、市民からの問い合わせが多くあった草木の処理に対応する業者をまとめた「ささ恵あいマップ草木の処理編」を作成しました。

(3) 成年後見支援センターの推進及び市民後見人の養成

恵庭市からの委託を受け設置した成年後見支援センター事業においては、毎年相談件数が増加し、これによって申立支援並びに本会が法人として後見人に就任するケースも増加しております。

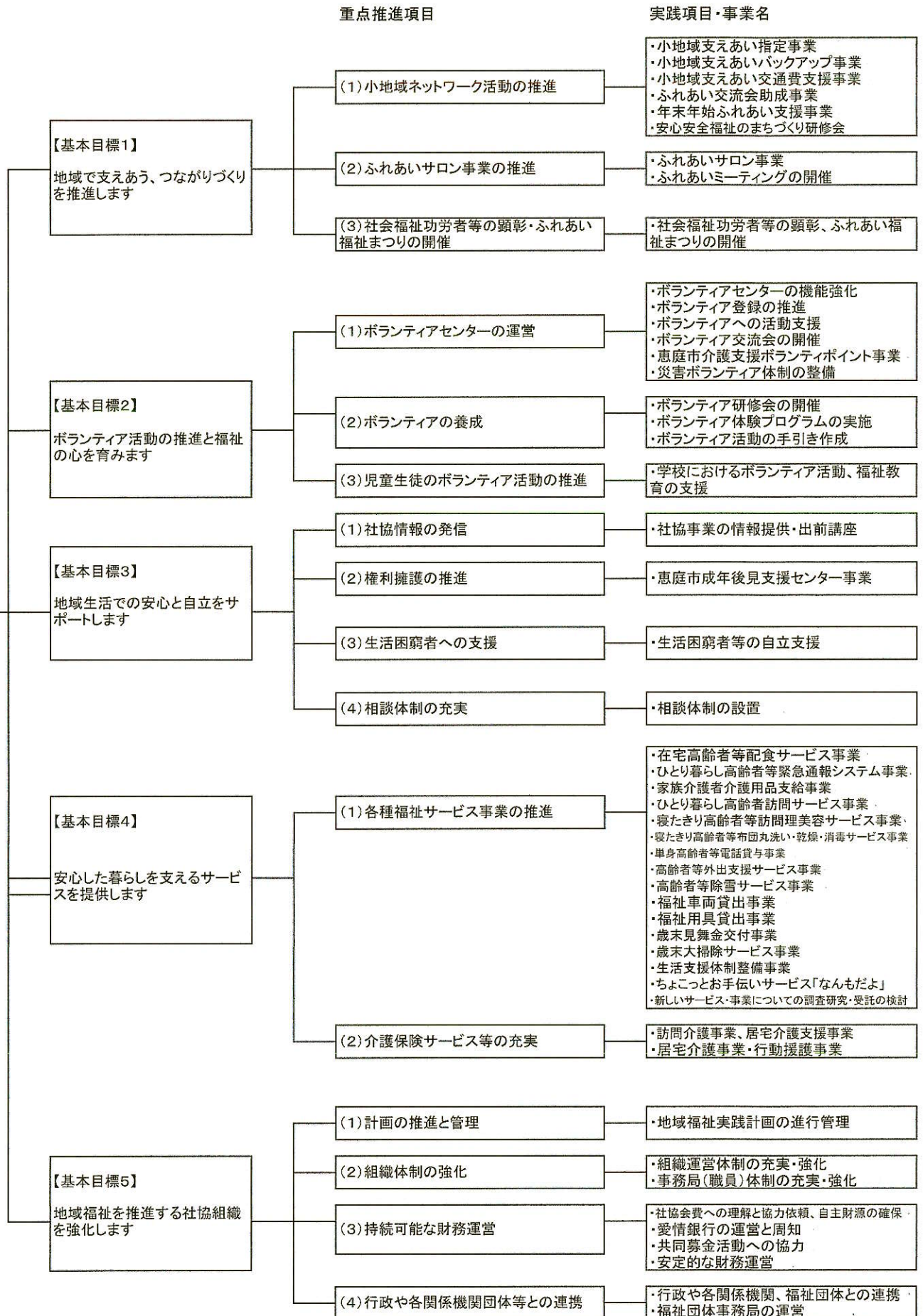
令和6年度は本会がこれまで行ってきた制度の利用促進やネットワークづくりに加え、受任調整会議の開催や後見人への支援など、権利擁護支援における恵庭市全体の中核的な機関として本格始動いたしました。

（４）生活困窮者への支援の充実

本会は平成３０年度より恵庭市の委託を受け、生活困窮者自立支援制度における自立相談支援事業を実施しており、住居確保給付金および令和２年春からの新型コロナウイルス感染症の蔓延における生活困窮者への対応など、多数の市民からの相談に対応してきました。令和６年度からは新たに恵庭市の委託を受け、生活困窮者自立支援制度における就労準備支援事業、家計相談支援事業２つの事業を実施し、生活困窮者への支援を強化しました。

3. 計画の施策体系

基本理念「誰もが安心して暮らせる、ふれあい・支えあい・福祉のまちづくり」



【基本目標1】 地域で支えあう、つながりづくりを推進します

重点推進項目	事業内容	事業区分	R5実績	R6実績	特記事項
(1)小地域ネットワーク活動の推進	・小地域支えあい指定事業 各町内会を3年間指定し、地域福祉座談会、声かけ訪問、福祉マップづくり、広報事業、活動の仕組みづくり等を実施し、活動の定着を図ります。 (助成額30,000円／報告書をもって助成金送金)	自主事業	・新規実施なし (38地区実施済)	・1地区 (38地区実施済)	R6より、1町内会から申請を受け付けています。
	・小地域支えあいバックアップ事業 3年間の指定期間を終了した地区を対象に活動の継続を支援します。 (助成額20,000円／報告書をもって助成金送金)	自主事業	・29地区 合計金額580,000円	・29地区 合計金額580,000円	
	・小地域支えあい交通費支援事業 各町内会が行う行事に介護が必要な高齢者、障がいのある方などが行事に参加できるよう支援を行います。(助成額10,000円／報告書をもって助成金送金)	自主事業	・17地区 合計金額170,000円	・19地区 合計金額190,000円	
	・ふれあい交流会助成事業 地域のつながりを目的とした高齢者を含む交流事業を支援します。(助成額20,000円～80,000円／報告書をもって助成金送金)	自主事業	・41地区 合計金額2,680,000円	・40地区 合計金額2,710,000円	安否確認を兼ねた物品配布活動に ついても助成金の対象に加えています。

重点推進項目	事業内容	事業区分	R5実績	R6実績	特記事項
	・年末年始ふれあい支援事業 年末・年始(12月～1月)に行う交流事業を支援し、冬期間の交流促進を図ります。(助成額20,000円/報告書をもって助成金送金) ・安心安全福祉のまちづくり研修会 地域で福祉活動に携わる方々を対象に研修会を開催します。(年1回)	自主事業	・24地区 合計金額480,000円 生活支援体制整備事業と合同で研修会を実施。 参加人数 36名	・26地区 合計金額520,000円 諸般の都合により令和6年度の標記研修会については中止致しました。	
(2)ふれあいサロン事業の推進	・ふれあいサロン事業 地域で気軽に集う場「ふれあいサロン」事業を実施し、サロン団体の運営を支援します。 ・ふれあいミーティングの開催 ふれあいサロン活動に関わる課題、また地域住民の生活課題等、課題を共有し解決を一緒に考えていく情報交換の場として、各地区ごとにミーティングを開催し課題解決を図ります。	自主事業	・登録団体数 62団体 ・総実施回数 2,537回 ・参加人数 35,652名 ・今年度は各包括圏域で行うふれあいミーティングとして実施。(4包括圏域×1回、合計4回開催) 参加人数 延べ32名 また、他市とのサロン交流を目的に、苫小牧市と交流会を実施 ◎苫小牧市・恵庭市サロン研修交流会・参加者91名 日時:令和5年10月30日(月) 内容:苫小牧市・恵庭市サロン紹介/グループワーク(情報交換会)	・登録団体数 69団体 ・総実施回数 2,645回 ・参加人数 38,056名 ・今年度は各包括圏域で行うふれあいミーティングとして実施(みなみ、ひがし、きた・中島恵み野圏域にて合計3回開催)。 参加人数:計70名 また、全サロンを対象としたサロン交流会を実施。 参加人数:計53名 日時:令和6年12月9日(月) 内容:サロンの現状報告/グループワーク(情報交換会)	
(3)社会福祉功労者等の顕彰・ふれあい福祉まつりの開催	・社会福祉功労者の顕彰、ふれあい福祉まつりの開催 社会福祉協議会、共同募金委員会の共催で地域福祉に貢献のあった団体・個人の顕彰と、社協事業等のPRを兼ねて開催します。	共催事業	・4年ぶりに開催したふれあい福祉まつりの第一部で表彰式を実施。 日時:会場:11月11日、恵庭市民会館大ホール。参加者約450名 被表彰者:社協22件、共募15件	ふれあい福祉まつり:10月27日実施。 功労者表彰式:11月12日、恵庭市民会館大ホール。参加者486名 被表彰者:社協15件、共募9件	

【基本目標2】 ボランティア活動の推進と福祉の心を育みます

重点推進項目	事業内容	事業区分	R5実績	R6実績	特記事項
(1) ボランティアセンターの運営	・ボランティアセンターの機能強化 ボランティアリーダーを配置し、ボランティアに関する相談、ボランティアニーズの需給調整を行う等、ボランティアセンターの運営を行います。 ・ボランティア登録の推進 個人・団体ボランティアの登録を募集し、ボランティアニーズに対応できる体制を整備します。 ・ボランティアへの活動支援 個人ボランティアの保険料を負担するほか、ボランティアセンターに登録している団体を対象として、ボランティア保険等活動に必要な経費の一部を助成し、活動の支援を行います。 ・ボランティア交流会の開催 ボランティアセンターに登録している個人・団体間の情報交換の場として交流会を開催します	自主事業	・福祉施設での活動 192回／延195人 ・在宅高齢者等への活動 12回／延17人 ・行事・イベント等 43回／延270人 合 計 247回／延482人 ・個人ボランティア 120名 ・団体ボランティア 44団体 953名 ・14団体 合計金額273,150円	・福祉施設での活動 253回／延284人 ・在宅高齢者等への活動 12回／延14人 ・行事・イベント等 38回／延276人 合 計 303回／延574人 ・個人ボランティア 109名 ・団体ボランティア 41団体 839名 ・15団体 合計金額292,450円	
		自主事業	ボランティア研修会と併せて実施。 令和7年3月19日 26名参加 講話①「ベルマークの使い道について」 講師：公益財団法人ベルマーク教育助成財団 福島彰氏 講話②「市民による国際協力への参加とその意義～恵庭での活動はどう生かされるのか？～」講師：日本国際ボランティアセンター 木村茂氏 グループワーク ①収集整理物品の集め方・周知方法について ②ボランティア活動を長く続ける秘訣		

重点推進項目	事業内容	事業区分	R5実績	R6実績	特記事項
	・恵庭市介護支援ボランティアポイント事業 高齢者の社会参加及び生きがいづくりを目的に、高齢者支援施設等で行ったボランティア活動に対しポイントを付与し、ボランティア活動の活性化を図ります。	受託事業	・施設集計 活動人数:86名 活動日数:2,464日 活動時間:6,404時間11分 ポイント:4,877ポイント ・サロン集計 活動人数:148名 活動日数:5,348日 活動時間:11,914時間40分 ポイント:10,656ポイント ・登録者 274名 ・指定施設:89カ所 ・活動施設等:42施設(サロン含む) ・非常食の賞味期限が迫ったことにより新たな非常食を購入し更新しました。(廃棄100食、購入210食)	・施設集計 活動人数:100名 活動日数:2,689日 活動時間:7,237時間05分 ポイント:5,329ポイント ・サロン集計 活動人数:148名 活動日数:5,407日 活動時間:12,128時間26分 ポイント:10,803ポイント ・登録者 272名 ・指定施設:88カ所 ・活動施設等:49施設(サロン含む) 防災会議及び災害ボランティアセンター連絡会議等へ出席し、日常時からの連携・ネットワークづくり等災害時の体制整備に努めました。	
(2)ボランティアの養成	・ボランティア研修会の開催 ボランティア活動へのきっかけづくり、登録しているボランティアのフォローアップを目的にボランティア研修会を開催し、ボランティアについての理解を深めボランティアを養成します。	自主事業	ボランティア研修会 令和6年3月13開催 11名参加 「ボランティア活動における傾聴について」 講師:合同会社うえるかむ 池田ひろみ氏	ボランティア研修会と併せて実施。 令和7年3月19日 26名参加 講話①「ベルマークの使い道について」講師:公益財団法人ベルマーク教育助成財団 福島彰氏 講話②「市民による国際協力への参加とその意義～恵庭での活動はどう生かされるのか?～」講師:日本国際ボランティアセンター 木村茂氏 グループワーク ①収集整理物品の集め方・周知方法について ②ボランティア活動を長く続ける秘訣	

重点推進項目	事業内容	事業区分	R5実績	R6実績	特記事項
(3)児童生徒のボランティア活動の推進	・ボランティア体験プログラムの実施 ボランティア活動に参加するきっかけづくりとして、体験プログラムを実施します。	自主事業	・点字コース 2名 ・朗読コース 3名 ・手話コース 2名 3コース開催 7名参加	・朗読コース 4名 ・手話コース 4名 2コース開催 8名参加	
	・ボランティア活動の手引き作成 初めての人も安心して活動ができるように、活動時のマナーや心構え等をまとめた手引きを作成します。	自主事業	・ボランティアニーズ一覧と併せて作成。	・ボランティアニーズ一覧と併せて作成。	
	・学校におけるボランティア活動、福祉教育の支援 各学校で実施するボランティア活動や地域との交流事業等に対し助成を行います。その他総合学習で使用する福祉体験の用具貸出、講師紹介、社協職員が学校へ行きボランティアについての説明を行う等支援を行います。	自主事業	・13校 合計金額775,000円 車いす、ガイドヘルプ等の福祉体験や施設訪問等、老人クラブとの交流、リングブル等の収集活動や校内の美化活動、赤い羽根共同募金運動等。	・13校 合計金額780,000円 車いす、ガイドヘルプ等の福祉体験や、老人クラブとの交流、ペットボトルキャップやリングブル等の収集活動や校外の美化活動、赤い羽根共同募金運動等。	

【基本目標3】 地域生活での安心と自立をサポートします

重点推進項目	事業内容	事業区分	R5実績	R6実績	特記事項
(1) 社協情報の発信	・社協事業の情報提供・出前講座 社協広報誌を発行するとともに、ホームページやブログの作成、社協事業紹介冊子を発行するほか、学生の職場体験や出前講座等を行い、社協事業の周知及び理解を促進します。	自主事業	・社協広報誌 年4回 ・2022年3月作成の社協事業紹介冊子を事業説明等に活用。 ・ホームページやブログによる情報提供の実施。 ・学生体験学習、出前講座の開催。 小・中学校 7回 582名 その他 6回 80名 (各包括、かしわ会、町内会連合会)	・社協広報誌 年4回 ・2022年3月作成の社協事業紹介冊子を修正し事業説明等に活用。 ・ホームページによる情報提供の実施。 ・学生体験学習、出前講座の開催。 小・中学校 7回、596名 その他 2回、90名(恵庭市介護支援専門員連絡協議会、下島松老人クラブ・すずらん会)	
(2) 権利擁護の推進	・恵庭市成年後見支援センター事業 法人後見事業、市民後見人養成事業、成年後見制度の普及啓発を行う成年後見センターを恵庭市より受託し、北海道社会福祉協議会より一部業務受託している日常生活自立支援事業も併せて一体的に実施し権利擁護体制を推進していきます。 また、成年後見制度の利用促進やネットワークづくり等の中核的な役割についても推進していきます。	受託事業	恵庭市より成年後見支援センター事業を受託 ・相談者数 55人 ・相談件数 延べ81件 ・後見業務 14件、524回の支援(うち、4件は死亡のため終了) 継続して北海道社会福祉協議会より日常生活支援事業の一部業務を受託 ・契約前相談 6件 ・相談件数 21件 ・利用者支援 6回 ・利用者数 1名 (うち、1件は死亡のため終了) ・新規契約数 0件	恵庭市より成年後見支援センター事業を受託 ・相談者数 49人 ・相談件数 延べ87件 ・後見業務 13件、320回の支援(うち、1件は死亡のため終了) ※【新規】受任調整会議 4回開催 継続して北海道社会福祉協議会より日常生活支援事業の一部業務を受託 ・契約前相談 11件 ・相談件数 32件 ・利用者支援 0回 ・利用者数 0名 ・新規契約数 0件	※受任調整会議とは令和6年度より中核機関として適切な後見人候補者を協議、検討し、よりスムーズな後見人等の選任が行われることを目的とした会議。

重点推進項目	事業内容	事業区分	R5実績	R6実績	特記事項
			・市民後見人養成講座 8月16日～9月14日 合計5日間開催／8名受講 ・一般向け講演会 令和6年2月26日市民会館中ホールにて開催。85名。「成年後見制度について」早坂有平氏 司法書士事務所	・市民後見人養成講座 8月23日～9月20日 合計5日間開催／13名受講 ・一般向け講演会 令和7年2月18日市民会館中ホールにて開催。74名参加。「成年後見制度について」講師：羽柴司法書士事務所 司法書士 羽柴一将氏	
(3)生活困窮者への支援	・生活困窮者等の自立支援 恵庭市より生活困窮者自立支援事業を受託し自立相談支援機関として、経済的に困窮された方等を対象に、住居確保給付金による住居の確保、生活福祉資金貸付事業(道社協受託事業)の各種資金の貸付等生活困窮者の状況に応じた支援プランを作成し自立と生活の安定を図るための支援を行います。	受託事業及び自主事業	・自立相談支援 9件 ・住宅確保給付金 2件 ・福祉資金 0件 ・教育支援資金 4件 ・緊急小口資金 1件 ・総合支援資金 1件 ・生活資金 7件 ・緊急食糧支援 0件 - 相談件数 783件(延べ)	・自立相談支援 14件 ・住宅確保給付金 4件 ・福祉資金 2件 ・教育支援資金 0件 ・緊急小口資金 5件 ・総合支援資金 1件 ・家計支援 7件※【新規】 ・就労準備 0件 ・生活資金 12件 ・緊急食糧支援 0件 - 相談件数 882件(延べ)	※令和6年度より家計改善支援事業及び就労準備支援事業を受託しました。
(4)相談体制の充実	・相談体制の設置 市民の困りごとの相談窓口として、月に1回、「民生委員による心配ごと相談」、「行政書士による法務相談」の各種窓口を設け相談事業を実施します。	自主事業	・心配ごと相談 2件 ・法務相談 30件	・心配ごと相談 3件 ・法務相談 33件	

【基本目標4】安心した暮らしを支えるサービスを提供します

重点推進項目	事業内容	事業区分	R5実績	R6実績	特記事項
(1)各種福祉サービス事業の推進	・在宅高齢者等配食サービス事業 高齢、虚弱または身体の障がいなどにより調理のできない高齢者世帯等に夕食弁当を配達するとともに安否確認を行います。	補助事業	・利用登録者 495名 ・新規利用者 78名 ・提供食数 36,448食	・利用登録者 544名 ・新規利用者 64名 ・提供食数 35,819食	R6.3月末に委託事業者の1社が撤退、R6.4月以降は3社で事業を実施中。
	・ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム事業 急病等突発的な事態が発生した時に迅速かつ適切な対応をとることと、定期的な安否の確認や健康相談を行うために、24時間いつでも緊急通報のできる携帯端末を貸出します。また訪問相談員を配置し定期的な訪問や連絡等により体調の変化や安否確認を行います。	補助事業	・利用登録者 277名 ・新規登録者 44名 ・正報件数 5件 ・利用登録者へは2カ月に1回安否確認電話を実施。 ＜訪問相談＞ ・事業利用者を対象に訪問相談巡回訪問相談を実施。 ・訪問回数 277回	・利用登録者 253名 ・新規登録者 30名 ・正報件数 12件 ・利用登録者へは2カ月に1回安否確認電話を実施。 ＜訪問相談＞ ・事業利用者を対象に訪問相談巡回訪問相談を実施。 ・訪問回数 271回	
	・家族介護者介護用品支給事業 在宅で常時介護を必要とする概ね65歳以上の寝たきり高齢者等や身体に障がいのある方がいる世帯を対象に紙おむつ等の介護用品を支給し、介護負担の軽減を図ります。	補助事業	・利用登録者 39名 ・新規登録者 14名 ・総支給金額 2,340,188円 (毎月約35名へ支給)	・利用登録者 48名 ・新規登録者 18名 ・総支給金額 2,855,309円 (毎月約40名へ支給)	

重点推進項目	事業内容	事業区分	R5実績	R6実績	特記事項
	ひとり暮らし高齢者訪問サービス事業 1週間に1本の乳製品の配達と、1か月に1回の自宅訪問及び1週間に2回の電話により、ひとり暮らし高齢者の孤独感解消を図り、利用する方の体調を含めた日常生活を把握、安否の確認を行います。	補助事業	- 利用登録者 6名 - 新規登録者 0名 - 電話回数 441回 - 訪問回数 62回 - 乳製品配布264本	事業終了のため実績なし	乳製品配布事業者による本事業撤退にあわせ市と協議しR6.3月末に本事業を終了した。既存利用者は緊急通報システムへの移行、ほか4名は在宅福祉サービス等による安否確認が出来ていることを確認した。
	寝たきり高齢者等訪問美容サービス事業 在宅の寝たきり高齢者等を対象に、自宅を訪問して訪問美容のサービスを行い、保健衛生や福祉の向上を図ります。	補助事業	- 利用登録者 32名 - 新規利用者 10名 - 利用回数 67回	- 利用登録者 52名 - 新規利用者 26名 - 利用回数 104回	
	寝たきり高齢者等布団丸洗い・乾燥・消毒サービス事業 在宅の寝たきり高齢者等を対象に、寝具の丸洗い、乾燥及び消毒のサービスを提供的で衛生的で快適な在宅生活の援助を行います。	補助事業	- 利用登録者 1名 - 新規登録者 0名 - 利用回数 0回	- 利用登録者 1名 - 新規登録者 0名 - 利用回数 0回	数年間利用実績が無いことからニーズは解消されたと判断し、令和6年度をもって事業終了とした。
	単身高齢者福祉電話貸与事業 ひとり暮らし高齢者世帯を対象に電話の貸与を行い、電話による安否確認及び各種の相談を行うことによって在宅生活の支援を行います。	補助事業	利用登録者 1名	利用登録者 1名	平成29年度に事業廃止を決定。現利用登録者がいなくなった時点で事業を終了します。

重点推進項目	事業内容	事業区分	R5実績	R6実績	特記事項
	・高齢者等外出支援サービス事業 自力での歩行が困難な高齢者、障がい者のために外出支援を行います。	補助事業	【市内】 ・利用登録者 205名 ・新規登録者 39名 ・延べ件数 2,333件 ・延べ人数 951件 (利用内容) ・病院利用 2087件 ・手続き等 66件 ・通学 180件 【重度心身障害児者 市外】 ・利用登録者 5名 ・延べ件数 38件 ・延べ人数 24件 ・病院利用 34件 ・総実施世帯数 461世帯 ・実施団体数 32団体 (事業所9、町内会・自治会18、個人5) ・実施回数 10,195回	【市内】 ・利用登録者 211名 ・新規登録者 39名 ・延べ件数 2,635件 ・延べ人数 1,036件 (利用内容) ・病院利用 2,412件 ・手続き等 67件 ・通学 156件 【重度心身障害児者 市外】 ・利用登録者 5名 ・延べ件数 41件 ・延べ人数 23件 ・病院利用 36件 ・総実施世帯数 484世帯 ・実施団体数 37団体 (事業所9、町内会19、個人9) ・実施回数 8,094回	
	・高齢者等除雪サービス事業 除雪が困難なひとり暮らし高齢者世帯等の冬期間の生活路を確保し、日常生活の利便性を図るものです。	補助事業	・貸出件数 9件 ・貸出日 10日 ・利用人数 2名	・貸出件数 13件 ・貸出日 22日 ・利用人数 5名	
	・福祉車両貸出事業 車いすでの乗降が可能な福祉車両を貸出し、外出支援や社会参加の促進を図ります。	自主事業	・車いす 146件 ・シルバーカー 4件 ・歩行器 11件 ・その他 9件	・車いす 146件 ・シルバーカー 10件 ・歩行器 9件 ・その他 10件	
	・福祉用具貸出事業 寄贈された車いすやシルバーカーなどの福祉用具を活用し、必要とする方へ無料で貸出します。	自主事業			

重点推進項目	事業内容	事業区分	R5実績	R6実績	特記事項
	・歳末見舞金交付事業 民生委員を通して支援が必要な方々を把握し、低所得世帯等を対象に見舞金を交付します。	自主事業	・低所得世帯 24件 ・低所得高齢世帯 77件 ・寝たきり認知症世帯 5件 ・難病世帯 53件 ・障がい世帯 133件 合 計 292件 1,460,000円	・低所得世帯 25件 ・低所得高齢世帯 70件 ・寝たきり認知症世帯 4件 ・難病世帯 57件 ・障がい世帯 125件 合 計 281件 1,405,000円	
	・歳末大掃除サービス事業 年末に、身体的・経済的に大掃除が困難な高齢者世帯等を対象に無料で大掃除を行います。	自主事業	・34世帯に実施	・44世帯に実施	
	生活支援体制整備事業 第1層生活支援コーディネーターを配置し、地域包括支援センターに配置された第2層生活支援コーディネーターと連携し、地域で暮らす高齢者の地域課題等を把握し、住民同士による支えあいの活動やサービスの開発等解決方法について地域住民や関係機関等と検討します。	委託事業	毎月第1層第2層生活支援コーディネーターの定例会議を実施し、地域課題の確認、解決方法の検討、研修会の企画等について協議し、加えて市内の各サロン訪問、地域課題の相談等も杜協の第1層生活支援コーディネーターと連携し、課題解決にむけた取り組みを進めています。 恵庭市にある全ての町内会・自治会の見守り活動や、現状などの聞き取り調査を地域包括支援センターと合同で行い本会で行った地域づくり研修会にて報告を行いました。 令和6年2月21日(火)開催 参加人数36名 「町内会聞き取り調査報告会」及び、北星学園大学畑准教授による講演「みんなが安心して暮らせる地域づくりのポイント」	毎月第1層第2層生活支援コーディネーターの定例会議を実施し、地域課題の確認、解決方法の検討、研修会の企画等について協議し、加えて市内の各サロン訪問、地域課題の相談等も杜協の第1層生活支援コーディネーターと連携し、課題解決にむけた取り組みを進めています。 今年度は市民の皆さんからの問合せが多かったことから、市内の草木の処理を行ってくれる業者をまとめた、「ささ恵あいマップ草木の処理編」を作成しました。	
	・ちよこっとお手伝いサービス「なんもだよ」 軽微な支援を必要とする市民が、住民相互の助け合いを基本に、安心して日常生活を営めるよう支援する恵庭市有償サービス事業「ちよこっとお手伝いサービスなんもだよ」を恵庭市より受託し、開始しました。	委託事業	令和3年9月よりちよこっとお手伝いサービス「なんもだよ」を開始しています。 ・相談件数 223件 ・実施件数 130件 ・他機関紹介 29件 ・相談のみ 64件 ・協力員登録者数 68名	令和3年9月よりちよこっとお手伝いサービス「なんもだよ」を開始しています。 ・相談件数 316件 ・実施件数 227件 ・他機関紹介 22件 ・相談のみ 67件 ・協力員登録者数 86名	

重点推進項目	事業内容	事業区分	R5実績	R6実績	特記事項
	・新しいサービス・事業についての調査研究・受託の検討 社協として時代に即応したサービスをを行うため、関係団体等に調査を実施するほか、恵庭市からの受託事業等について協議・検討を行います。	協働事業	恵庭市との協議のなか、令和6年度からの成年後見制度の利用促進やネットワークづくり等の中核的な役割を見据え、令和5年4月よりプロパー職員1名を増員しました。	引きつづき恵庭市と今後の福祉事業および財源等について協議の場を設け、ディスカッションを行っております。	
(2)介護保険サービス等の充実	・訪問介護事業等、居宅介護支援事業 介護保険法に基づく訪問介護事業、介護予防訪問介護事業、居宅介護支援事業を実施します。	自主事業	・訪問介護 訪問回数 8,827回 訪問時間 6,840時間 月平均利用者86名 ・居宅介護支援 利用者634名 月平均利用者53名	・訪問介護 訪問回数 9,298回 訪問時間 7,413時間 月平均利用者101名 ・居宅介護支援 利用者650名 月平均利用者54名	
	・居宅介護事業・行動援護事業 障害者総合支援法に基づく居宅介護事業、行動援護事業を実施します。	自主事業	・居宅介護 訪問回数2,852回 訪問時間3,124時間 月平均利用者16名 ・行動援護 訪問回数81回 訪問時間81時間 月平均利用者1名	・居宅介護 訪問回数5,553回 訪問時間4,987時間 月平均利用者19名 ・行動援護 訪問回数94回 訪問時間94時間 月平均利用者1名	

【基本目標5】 地域福祉を推進する社協組織を強化します

重点推進項目	事業内容	事業区分	R5実績	R6実績	特記事項
(1)計画の推進と管理	・地域福祉実践計画の進行管理 市民にわかりやすく地域福祉実践計画を発信し、地域福祉部会等で進行管理を行います。	自主事業	・地域福祉部会 1回 ・計画の評価結果につきましては書面で報告を行っております。	・地域福祉部会 1回 ・計画の評価結果につきましては書面で報告を行っております。	
(2)組織体制の強化	・組織運営体制の充実・強化 今後の社協(法人)の円滑な運営を図るため、理事会・評議員会等のあり方を踏まえ、必要に応じて組織体制の見直しに努めます。	自主事業	・理事会 4回 ・評議員会 2回 ・部会 1回 ・監査 4回 ・三役三部会長会議 3回 ・社協共研修会 1回 ・VC運営委員会 2回	・理事会 3回 ・評議員会 2回 ・部会 1回 ・監査 4回 ・三役三部会長会議 3回 ・VC運営委員会 2回	※VC(ボランティア)運営委員会
	・事務局(職員)体制の充実・強化 今後の社協の事務事業を円滑に推進するため、事務局組織体制の強化と、人材の確保及び育成に等に努めます。	自主事業	・3課体制を継続し、管理職等会議、各課職員による課内会議を開催するなかで情報伝達、意見交換を行い、人材育成に努めました。 ・令和6年度からの成年後見制の利用促進やネットワークづくり等の中核的な役割を見据え、令和5年4月よりプロパー職員1名を増員しました。	・3課体制を継続し、管理職等会議、各課職員による課内会議を開催するなかで情報伝達、意見交換を行い、人材育成に努めました。 ・令和6年度からの生活困窮者自立支援事業の家計改善事業および就労準備支援事業の実施に伴い、プロパー職員1名分人件費を確保しました。	

重点推進項目	事業内容	事業区分	R5実績	R6実績	特記事項
(3)持続可能な財務運営	・社協会費への理解と協力依頼、自主財源の確保 社協の事業や会費についての理解と協力についての働きかけを継続して行うと同時に、引き続き新たな財源の確保について調査、検討します。	自主事業	・一般会費 2,343,320円 11,626件 ・特別賛助会費 1,102,000円 116件 ・賛助会費 319,873円 152件 ・特別会費 164,500円 62件 計3,929,693円	・一般会費 2,403,737円 11,997件 ・特別賛助会費 1,119,000円 116件 ・賛助会費 312,051円 162件 ・特別会費 157,000円 56件 計3,991,788円	
	・愛情銀行の運営と周知 寄付金の受入や、物品の預託等を積極的に行います。	自主事業	・香典返し 93件 1,457,000円 ・窓口寄付 149件 2,103,281円 計3,560,281円 (うちカレンダーリサイクル市 344,151円)	・香典返し 85件 1,077,000円 ・窓口寄付 68件 2,208,763円 計3,285,763円 (うちカレンダーリサイクル市 377,278円)	
	・共同募金活動への協力 共同募金運動に積極的に協力します。	協力事業	・10月1日からはまる赤い羽根共同募金運動を実施。2023年版の寄付金付きバッジはアルパカをモチーフに作成し、関係団体等へ周知するとともにガチャガチャでの販売やふれあい福祉まつりに出店し寄付を募りました。 販売数: 500個	・10月1日からはまる赤い羽根共同募金運動を実施。2024年版の寄付金付きバッジはひつじをモチーフに作成し、関係団体等へ周知するとともにガチャガチャでの販売やふれあい福祉まつりに出店し寄付を募る。販売数: 555個	
	・安定的な財務運営 外部による監査を実施し、会計の透明性を高めるとともに、中長期を含めた収支見通しの作成する等安定的な財務運営に努めます。	自主事業	・会計事務所による監査を2か月に1回実施し、経理が正しく行われているか、計算書類、監査資料、明細表等が適正であるかを確認。また計算書類から運営状況の説明を受けました。	・会計事務所による監査を2か月に1回実施し、経理が正しく行われているか、計算書類、監査資料、明細表等が適正であるかを確認。また計算書類から運営状況の説明を受けました。	

重点推進項目	事業内容	事業区分	R5実績	R6実績	特記事項
(4)行政や各関係機関団体との連携	・行政や各関係機関、福祉団体との連携 行政、関係機関、ボランティア団体、福祉団体や市内の介護保険事業者や地域包括支援センターと連携し、地域福祉事業を行います。	自主事業	・令和5年度は新型コロナウイルス感染症の5類移行もあり、各団体の会議、研修会等が開催され、ほぼ従来通りの運営に戻りました。社協は今後も市をはじめ様々な関係機関と連携し、地域福祉事業を推進します。	・行政および各関係機関、福祉団体の総会・研修会の案内をいただき、可能な限り出席しているほか、そこで得られた人脈等を日常の業務に活かすなど、様々な関係機関との連携を進め、地域福祉事業を推進しております。	
	・福祉団体事務局の運営 恵庭市赤十字奉仕団、保護司会等の事務局を担い、適切な運営を行い地域福祉を推進します。	協力事業	・日赤恵庭市地区事務局 (恵庭市協賛委員会、恵庭市有功会、恵庭市赤十字奉仕団、恵庭市点訳赤十字奉仕団、恵庭市朗読赤十字奉仕団、恵庭市スキーバトロール奉仕団(休止中)) ・恵庭地区保護司会事務局 (恵庭地区保護司会、保護司会恵庭分区、恵庭更生保護女性会、恵庭市協力雇用主会、社会を明るくする運動推進委員会) ・恵庭市遺族会事務局 ・恵庭市障害老人と共に歩む会事務局 ※令和5年5月からの新型コロナウイルス5類移行もあり、各団体の運営はほぼ平常どおり行われています。	・日赤恵庭市地区事務局 (恵庭市協賛委員会、恵庭市有功会、恵庭市赤十字奉仕団、恵庭市点訳赤十字奉仕団、恵庭市朗読赤十字奉仕団、恵庭市スキーバトロール奉仕団(休止中)) ・恵庭地区保護司会事務局 (恵庭地区保護司会、保護司会恵庭分区、恵庭更生保護女性会、恵庭市協力雇用主会、社会を明るくする運動推進委員会) ・恵庭市遺族会事務局 ・恵庭市障害老人と共に歩む会事務局	

令和6年度 訪問介護事業・居宅介護支援事業 執行状況

1. 訪問介護等利用者数

※小数点以下四捨五入

月	区分	訪問介護 (要介護1～5)	訪問型相当サービス (総合事業対象者)	居宅介護等 (障害者総合支援法)	合計
4月		44	53	22	119
5月		40	55	18	113
6月		42	57	15	114
第1四半期合計		126	165	55	346
第1四半期月平均		42	55	18	115
第1四半期前年比		8	8	2	18
7月		46	54	19	119
8月		44	55	19	118
9月		44	54	18	116
第2四半期合計		134	163	56	353
第2四半期月平均		45	54	19	118
第2四半期前年比		5	6	3	14
10月		47	57	19	123
11月		48	56	19	123
12月		48	56	17	121
第3四半期合計		143	169	55	367
第3四半期月平均		48	56	18	122
第3四半期前年比		8	8	2	18
1月		46	57	20	123
2月		44	56	19	119
3月		45	61	18	124
第4四半期合計		135	174	57	366
第4四半期月平均		45	58	19	122
第4四半期前年比		△3	6	0	3
総合計		538	671	223	1,432
年間月平均		45	56	19	119
前年比(月平均)		7	8	2	16

2. 訪問介護等利用回数・時間状況

※小数点以下四捨五入

区分 月	訪問介護(要介護1～5)						訪問型相当 サービス (総合事業)		居宅介護等(障害者総合支援法)						合計	
	身体介護		生活援助		身体・生活		回数	時間	身体介護		家事援助		行動援護		回数	時間
	回数	時間	回数	時間	回数	時間			回数	時間	回数	時間	回数	時間		
4月	323	274	81	60	94	112	287	215	249	274	64	60	3	3	1,101	998
5月	310	266	81	60	104	120	301	226	275	300	74	70	15	15	1,160	1,057
6月	267	221	70	52	96	115	278	209	260	274	74	67	13	13	1,058	951
小計	900	761	232	172	294	347	866	650	784	848	212	197	31	31	3,319	3,006
第1四半 期月平均	300	254	77	57	98	116	289	217	261	283	71	66	10	10	1,106	1,003
第1四半 期前年比	△25	32	22	17	43	48	25	19	76	84	2	2	△2	△2	172	200
7月	289	228	110	81	106	124	311	233	342	305	164	119	15	15	1,337	1,105
8月	269	188	108	79	106	122	287	215	367	342	164	110	10	10	1,311	1,066
9月	228	159	105	76	126	144	280	210	339	322	165	108	15	15	1,258	1,034
小計	786	575	323	236	338	390	878	658	1,048	969	493	337	40	40	3,906	3,205
第2四半 期月平均	262	192	108	79	113	130	293	219	349	323	164	112	13	13	1,302	1,068
第2四半 期前年比	△15	△3	50	36	44	47	39	28	167	126	111	63	4	4	401	301
10月	272	211	129	95	127	140	321	241	382	371	175	121	17	17	1,423	1,196
11月	231	158	112	83	105	115	287	216	362	348	166	113	6	6	1,269	1,039
12月	253	164	114	83	133	144	292	219	371	346	174	117	0	0	1,337	1,073
小計	756	533	355	261	365	399	900	676	1,115	1,065	515	351	23	23	4,029	3,308
第3四半 期月平均	252	178	118	87	122	133	300	225	372	355	172	117	8	8	1,343	1,103
第3四半 期前年比	△109	△82	63	45	46	45	43	32	203	157	116	65	2	2	362	264
1月	224	150	94	69	115	129	286	215	273	315	114	88	0	0	1,106	966
2月	227	154	106	79	99	112	278	209	318	278	157	106	0	0	1,185	938
3月	345	193	87	64	132	147	312	234	349	315	175	118	0	0	1,400	1,071
小計	796	497	287	212	346	388	876	658	940	908	446	312	0	0	3,691	2,975
第4四半 期月平均	265	166	96	71	115	129	292	219	313	303	149	104	0	0	1,230	992
第4四半 期前年比	△121	△113	13	9	18	16	22	17	133	75	192	49	0	0	157	53
総合計	3,238	2,366	1,197	881	1,343	1,524	3,520	2,642	3,887	3,790	1,666	1,197	94	94	14,945	12,494
年間月 平均	270	197	100	73	112	127	293	220	324	316	139	100	8	8	1,245	1,041
前年比 (月平 均)	△67	△42	37	26	38	39	32	24	145	111	80	45	1	1	265	204

3.介護認定申請者数及び訪問介護利用状況

※小数点以下四捨五入

区分 月	市介護 認定者数	居宅サービス 利用者※	うち訪問介 護利用 者…①	①のうち社 協訪問介護 利用者	要 介 護 度 別 人 数							
					事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4月	3,318	1,960	298	97	10	21	22	20	10	4	6	4
5月	3,317	1,943	305	98	11	21	23	22	10	2	5	4
6月	3,356	1,968	304	99	11	22	24	22	10	2	5	3
小計	9,991	5,871	907	294	32	64	69	64	30	8	16	11
割合				32%	11%	22%	23%	22%	10%	3%	5%	4%
第1四半 期月平均	3,330	1,957	302	98	11	21	23	21	10	3	5	4
第1四半 期前年比	135	78	9	17	0	5	4	4	4	1	1	△1
7月	3,364	1,993	309	100	11	22	21	25	10	3	5	3
8月	3,404	2,021	312	99	11	21	23	24	11	3	3	3
9月	3,413	2,036	304	98	10	20	24	22	13	3	4	2
小計	10,181	6,050	925	297	32	63	68	71	34	9	12	8
割合				32%	11%	21%	23%	24%	11%	3%	4%	3%
第2四半 期月平均	3,394	2,017	308	99	11	21	23	24	11	3	4	3
第2四半 期前年比	157	83	19	22	1	4	3	9	6	3	△1	△2
10月	3,438	2,034	298	104	11	21	25	24	13	3	5	2
11月	3,451	2,038	320	104	11	22	23	22	13	5	6	2
12月	3,431	2,042	320	104	11	22	23	21	14	5	6	2
小計	10,320	6,114	938	312	33	65	71	67	40	13	17	6
割合				33%	11%	21%	23%	21%	13%	4%	5%	2%
第3四半 期月平均	3,440	2,038	323	104	11	22	24	22	13	4	6	2
第3四半 期前年比	213	109	42	16	0	5	4	4	5	3	△1	△4
1月	3,425	2,077	320	103	10	24	23	19	15	4	6	2
2月	3,414	2,043	320	100	10	24	22	19	15	3	5	2
3月	3,424	2,021	311	106	11	26	24	20	15	3	5	2
小計	10,263	6,141	951	309	31	74	69	58	45	10	16	6
割合				32%	10%	24%	22%	19%	15%	3%	5%	2%
第4四半 期月平均	3,421	2,047	317	103	10	25	23	19	15	3	5	2
第4四半 期前年比	164	106	30	3	0	6	0	1	△1	0	△2	△3
総合計	40,755	24,176	3,721	1,212	128	266	277	260	149	40	61	31
割合				33%	11%	22%	23%	21%	12%	3%	5%	3%
年間月平 均	3,397	2,015	310	101	11	22	23	22	12	3	5	3
前年比 (月平均)	168	94	23	15	1	5	2	4	4	1	△1	△2

※居宅サービス
訪問介護、訪問入浴、訪問看護、訪問リハビリ、通所介護等

4. 居宅介護支援事業 要介護度別実施状況

※小数点以下四捨五入

区分 月	市介護 認定者数	居宅サービス 利用者	うち社協分	要介護度別						
				要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4月	3,318	1,960	50			22	15	10	1	2
5月	3,317	1,943	50			22	15	9	2	2
6月	3,356	1,968	53			24	15	10	2	2
小計	9,991	5,871	153			68	45	29	5	6
割合			3%			44%	29%	19%	3%	4%
第1四半期 月平均	3,330	1,957	51			23	15	10	2	2
第1四半期 前年比	135	78	△4			△1	△2	2	△2	0
7月	3,364	1,993	52			23	15	10	2	2
8月	3,404	2,021	58			24	16	14	2	2
9月	3,413	2,036	54			22	16	12	2	2
小計	10,181	6,050	164			69	47	36	6	6
割合			3%			42%	29%	22%	4%	4%
第2四半期 月平均	3,394	2,017	55			23	16	12	2	2
第2四半期 前年比	157	83	2			△1	0	4	0	0
10月	3,438	2,034	56			25	16	10	3	2
11月	3,451	2,038	55			26	14	10	2	3
12月	3,431	2,042	58			26	15	11	2	4
小計	10,320	6,114	169			77	45	31	7	9
割合			3%			46%	27%	18%	4%	5%
第3四半期 月平均	3,440	2,038	56			26	15	10	2	3
第3四半期 前年比	213	109	2			4	△2	0	1	△1
1月	3,425	2,077	55			24	13	12	2	4
2月	3,414	2,043	54			26	12	11	1	4
3月	3,424	2,021	55			27	11	13	1	3
小計	10,263	6,141	164			77	36	36	4	11
割合			3%			47%	22%	22%	2%	7%
第4四半期 月平均	3,421	2,047	55			26	12	12	1	4
第4四半期 前年比	164	106	5			5	△4	9	0	2
総合計	40,755	24,176	650	0	0	291	173	132	22	32
割合			3%			45%	27%	20%	3%	5%
年間月平均	3,397	2,015	54	0	0	24	14	11	2	3
前年比 (月平均)	168	94	1			1	△3	4	0	0